



## 各地域の学校再編意見交換会を傍聴して

9つある中学校校区ごとの意見交換会を傍聴させてもらいました。様々な意見が出されていきましたので、一般質問の中でも取り上げていきます。

・学校の統廃合は地域にとって大問題。住民の要望や合意が前提であるはず。統廃合前提はおかしいか。

・体験学習など小規模校でない」と難しいことや小規模の良さもある。その良さを最大限引き出すやり方を考えてもいいのでは。

・スケジュールがわからない。  
・子どもたちは再編を望んでいないのか？再編された学校は子どもの望む学校になるのか。子どもの声も聞くべきだ。

老朽化が進み新しい

学校を求めている原野谷などでは、早くして！の声もありました。

保護者からは「双子が単学級でストレス」といった声もありました。校区の変更や学童保育充実の声も。

「切磋琢磨」という教育委員会の強調に対峙するように、「自由な」「子どもや先生がたのしい」「ゆとりのある」といったあたたかい教育環境を求める声が多かったです。



「地域がすっかりしていれば学校がなくなってもまちづくりはできる」という進行の方は言いますが、学校のない所に子育て世代は住まないと思います。過疎化は進みます。

## 広域避難所運営の確認(9/4)

避難所の非常用電源への切り替え操作などを実践しましたが、重たい発電機を持ち運びや始動、切り替え操作の習熟など、課題だと思っています。



学校のソーラーパネルが貧弱で蓄電もできないこと、照明を未だにLEDに切り替えていないことなど別の観点からもあれ？と思うところがありました。今後勉強していきます。

## 検査キット配布の延長と宅配への切り替え

市が行なっている無料検査キット配布(対象:18才~39才・基礎疾患等のない方・症状のある方または濃厚接触者の方)が9/30まで延長になりました。ネット申込で検査キットは宅配業者による郵送に変わりました。

薬局での検査キットの申込などもネットが多く、発熱外来の医療機関への受診もドライブスルー方式と、ひとり暮らしの高齢者など困っていないか心配です。電話が繋がらないケースも聞きます。

解熱剤なども手に入りにくくなっていると聞くと、非常事態だと思うのです。

困り事があったら教えて下さい。具体的な対応につなぐお手伝いはできるかもしれません。

## 誰ひとり取り残さない コロナ対応を！

8月のコロナ感染は4273人。延べでは市民10人に1人を越える1万2357人が感染しています。(8月末)



## 9月定例会一般質問通告要旨

12人の議員が一般質問を行います。

ネット環境のある方は市のホームページから中継や録画(10日後くらい)が見られます。

### 日本共産党議員団の一般質問

◎勝川志保子 9/12(月)

午前2番目 10:00過ぎ

①コロナ感染から市民の命と健康を守るために

②原子力災害から市民の命と財産を守るために

③地域や子どもたちの望む小中学校再編計画策定のために

◎大井正 9/13(火)

午後1番目 13:00から

①市民本位の人にやさしいデジタル化のために

②大規模風力発電事業と、SDGsや掛川市の諸政策との整合性について



元気に咲き続ける  
ポーラチュカ

